ダイヤモンドチェア PCK-021N 組立説明書

この度は当製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。正しく 安全にご使用頂くために、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用 下さい。

また、いつまでもご覧頂けるように大切に保管していただきますようお 願い致します。

《取扱い上の注意》

【置き方について】

- ◎直射日光や放射線・冷暖房器の強風が直接当たらないようにして下さい。 変形・変色の原因になることがあります。
- ◎水平を保つように置いて下さい。傾き・ガタつきのあるまま使っている と強度が落ち、壊れてケガをする原因となる事があります。
- ◎移動する時は擦り・当て・落下・転倒等で、物を傷つけたり、壊したり、 ケガをすることがないよう手でしっかり持って運んで下さい。
- ◎横にしたり、壁等に立てかけないで下さい。ウッドフロアや畳の上では、 カーペットを敷く等、床面に傷がつかない様にご使用下さい。

【保守・点検について】

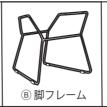
- ◎イスの脚を取り付ける金物等の固定用ネジが緩んでいないか、定期的に 点検し、緩んでいたら付属のスパナでしっかり締め直して下さい。緩ん だまま使用していると、壊れてケガをすることがあります。特に移動した 後はよく点検して緩んでいたら締め直して下さい。
- ◎化学ぞうきんを長時間接触したままにしておきますと、変色したり表面が はげたりすることがあります。
- ◎むやみに分解、改造等をしないで下さい。製品の強度を弱め、ケガをする 原因となります。
- ◎汚れを落とす時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、乾いた布で拭き取って 下さい。アルコール、ベンジン、シンナー等の溶剤、磨き粉、サンド ペーパー、コンパウンド等の磨き剤は使用しないで下さい。商品の表面を 傷つけ変色等の原因となる恐れがありますのでご注意下さい。

【ご使用にあたって】

- ◎座面の上で立って、飛んだり跳ねたりしないで下さい。特にお子様が使用 される場合は、十分気をつけて下さい。思わぬケガのもとになることが あります。
- ◎座った状態でイスを傾けないで下さい。また、イスの端に極端な力を掛け たり、端の方に物を乗せないで下さい。イスが倒れてケガをすることが あります。
- ◎座面の上に熱い物や濡れた物を直接置いたり、アイロン台のような作業台 替わりに使用しないで下さい。

- 《組 立 手 順 》 ■組立て前に部品が揃っているかご確認下さい。
- ■組立ては、手袋又は軍手をはめて行って下さい。
- ■各部のボルトはゆるく仮締めして組立てし、組立完成後にしっかりと締め付けると組立てやすくなります。
- ■商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペット等の上で行って下さい。

部 品 明 細 (A) 座面













① ボルト

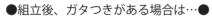
② ワッシャー

③ 袋ナット

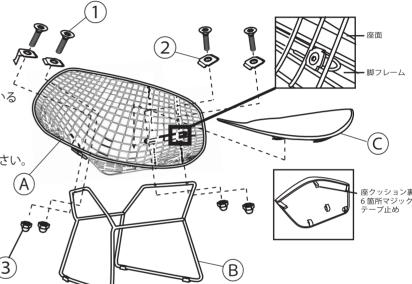
④ 六角スパナ

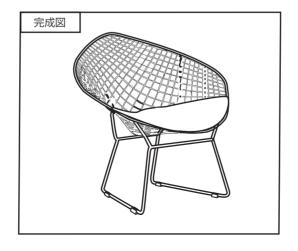
(図1)

- (1) (A) 座面と(B) 脚フレームを図 L のように②ワッシャー、 ①ボルトの順に上からネジ穴に差し込みます。
- (2) 通した①ボルトを③袋ナットに④スパナを使って 仮締めして下さい。
- (3) © クッションを表向きにして座面に置き、裏についている マジックテープを座面に通してとめて下さい。
- (4) ガタつきのないように全体のバランスを取った後、 各ボルトを④スパナを使用してしっかり締め付けて下さい。



- ○各ボルトを全体的にゆるめて下さい。
- ◎椅子に座り(もしくは座面に重石をのせ) 全体のバランスを整えて下さい。
- ◎各ボルトを④スパナを使用して再度、 締め付けて下さい





《品質表示》

寸 法 幅 830mm× 奥行 670mm× 高さ 840mm

座面の高さ 440mm

スチール (クロームメッキ) 構告部材

張材 合成皮革

クッション材 ウレタンフォーム

中国 原 産 国

> 株式会社 宮武製作所 大阪市東住吉区桑津1丁目23番13号